

角高だより

HP <http://kakuko.myswan.ed.jp/> Email kakuko@od.myswan.ed.jp



宮城県角田高等学校
〒981-1505
宮城県角田市角田字牛館1
☎ 0224-63-3001
FAX 0224-63-0523

2年総合的な探究の時間 ～校外研究～

10月14日(水)の2年次の「総合的な探究の時間」では、各自の将来の希望職業先に訪問をして質問や見学・体験などをする「校外研究」を行いました。将来の希望職業に合わせて班をつくり、32の事業所に受け入れていただき実施しました。1年次の角田商店街調査よりも事業所の範囲を拡大して、仙台まで訪問する生徒もいました。ただ今年度は新型コロナウイルス感染症が広がっている状況ですので、病院など直接訪問できない事業所についてはオンラインでつないで質問するなど工夫して行いました。1月に実施する課題研究発表会に向けての基礎資料作成のためのデータとして有意義な校外研究になったことと思います。



角田市学校給食センターにて



オンライン上での職場訪問

1年総合的な探究の時間 ～SDGsを知ろう～

9月18日(金)の1年次の「総合的な探究の時間」において「SDGsを知ろう」というテーマで国際理解教育を行いました。SDGs(持続可能な開発目標)について、生徒は「知っている」「見たことはある」「聞いたことがない」とさまざまでしたが、世界の現状と私たちのつながりについての話に皆興味を持って耳を傾けていました。特に見えないけれども日常生活に関わる様々な製品に含まれているパーム油は、生産の過程で環境破壊や児童労働の問題につながっているという話を聞き、その現状に生徒たちはいろいろと考えていた様子でした。

「環境問題などの無関係に思える大きな問題もどこか一端に私たちにも関わりがあるならば、私たち次第でその問題にアプローチできるのではないか。」という問いかけに対して、高校生である自分たちにできることは何かあるのかを考えてみました。生徒は「節約をする」「シャンプーを使いすぎないようにする」「エコバッグを使う」などと前向きな意見をたくさん出していました。小さな一歩がたくさん集まると大きな力になるのだということを感じていたように思います。高校生の力は強いと思います。自分たちにできることを「誰か」ではなく「自分が」、「いつか」ではなく「今から」行動して行ってほしいと思います。



第2回生徒総会

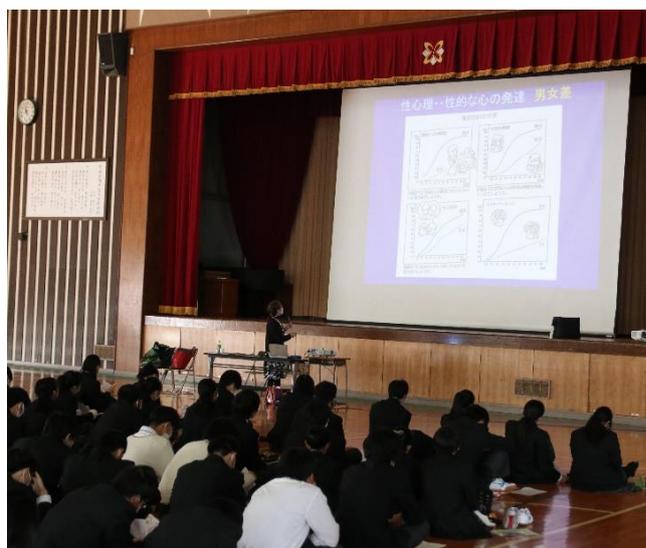
10月7日(水)に第2回生徒総会が開かれました。先月の生徒会長選挙で当選した2年生の鈴木卓(角田中出身)が認証され、新生徒会役員を紹介しました。今年の生徒会は1年生が多く入ったこともあり、総勢17名の大所帯となりました。その後、前期の生徒会活動の報告や後期の生徒会活動方針・活動計画などが示されました。また、クラスからの意見・要望の審議が行われ、それまでの生徒総会と違ってその場での意見の応酬が見られるなど白熱した意見交換がなされました。



新生徒会役員を紹介する鈴木新会長

思春期講話

10月21日(水)に1年生の思春期講話を実施しました。NPO法人ハーティ仙台代表理事の八幡悦子氏をお招きして性と命に関するお話をいただきました。八幡氏のご自身の経験やこれまで関わってきた青少年の人々との交わりを通して自分の考えを熱く語ってくださいました。普段大声ではしないような性に関する内容の話も堂々と当たり前のように話をされると特に恥ずかしいことではなく必要な知識であることを確認させられました。生まれた赤ちゃんが最初に泣くことは当たり前ではなく「奇跡」であるという話の部分は力強く感動的でした。1時間半という時間を全く感じさせない話で、聞いていた生徒たちもいろいろと考えるところがあったと思います。



PTA「登校時一声運動」

新型コロナウイルス感染症の影響で今年度のPTA活動はほとんど中止となりました。その中で感染リスクのない活動として例年角高祭の時に実施している「登校時一声運動」を9月26日(土)に実施しました。この日は土曜授業日であったため、PTA役員の方々に参加いただきました。マスクをしながらでしたが、大きな声で登校してくる生徒に挨拶をしていました。中には我が子がなかなか姿を見せず、そわそわしながら待っているPTA役員もいました。

